

事業所名: ありえず

実施: 令和7年2月 / 公表: 令和7年3月30日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	今後の検討事項、改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1			・運動活動ではスペースが足りない。	基準は満たしている。活動内容によっては事業所内ではスペースが足りないと感じる時もあるが、時と場合により地域の施設を使用して活動している。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	1		・何かが同時に起きてしまうと対応が難しくなるので、職員数を増やしたい。	配置数は適切で基準を満たしている。状況により体制を調整する時もあるが、全てに応えるのが難しいこともある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1			・利用者様により設備の構造的配慮が必要な場合もある。	改修は必要に応じて行いたい。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3	2		・送迎時等職員で話す時はあるが、全職員で共有することが難しい。 ・会議で長短期目標を何度も確認がするとよい。	検討する機会が少なく、職員全員が集まるのは難しい。多くの職員が参画可能な日を設定するとともに、紙面などで情報を共有できる機会を増やしたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	1		・アンケートの実施内容や結果の検証方法の充実を図りたい。	職員が集まれる時間を設けたり、紙面で情報を共有して業務改善につなげたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		1		・職員間で課題や情報を共有し、改善につなげたい。	職員にホームページ上で公開していることを伝えていますが、より深く周知したい。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	1		・第三者委員会を設け、外部評価を作成したい。	事業運営の改善などを図る為に、可能な限り保護者様や相談員の方の評価をお聞きし、改善に努めたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1			・研修は実施されているが、課題の明確化と対応の計画が不足気味なので、積極的にすすめたい。	外部研修での内容を、組織内で活かせる研修を今後行い、職員の資質向上に努めたい。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	4	1		・職員間で課題を分析し辛い	職員が分析し易い様式を作成し、理解を深めたい。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4	1			状況を記録として残し、状況把握の共有に努める。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	2		・曜日によりチームで行っているが全ての曜日ではないので、今後全ての曜日でできるようにしたい。	日々の活動内容は事前に検討して計画、立案を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	2		・固定化を図りたい。	活動内容は状況により変化をもたせているが、基本的な活動プログラムの内容は決まっている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	1		・課題をより細かく設定したい。	きめ細かに設定することが難しい曜日もあるが、状況によって活動に変化をもたせている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2			・個別、集団と活動を組み合わせているが、より充実した計画を作成したい。	活動の状況に応じて適時計画を立案しているが、今後は職員が分かり易いように計画案を職員により深く周知できるように努めたい
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4			・ミーティングは行うが、役割分担をより明確にしたい。	きめ細かい設定まで伝えることが難しい場合がある。または伝えても実際行うのが難しいことがある。紙面や口頭などでも設定内容を伝えているが、今後は職員がより分かり易いようにしたい。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	1		・情報共有及び検証する時間が少ない。	振り返る時間を確保することが難しいが、支援時の状況を些細な事でも記録に残して情報を積み重ね、支援に活かしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	3	1		・記録は行っている。支援後にその日の様子の再確認や検証に繋がっているが全てではないことがある。	支援当日に話し合うことが難しい場合は、後日支援内容について話し合い、改善につなげている
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2	2		・個別に行っているが、職員に広く周知し、組織全体としては不十分。	日々の支援を振り返り、必要性がある場合は見直しを行っているが、職員に広く周知できるように努めます	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	3	3	1		・判断基準が分からない。	他事業所との連携については検討する必要がある。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		2		・分からない	サービス担当者会議への出席要請があれば参画するが、現状ない
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5		2		・学校からの連絡はあるが、連絡調整の依頼はほぼない。トラブル発生時は丁寧に対応してくれる。情報交換は積極的にやりたい。	必要に応じて情報の確認や共有を行っている
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	2		・保護者を通して情報を受け取るしか手立てがない。	現時点は受け入れがないが、今後受け入れがある場合は、ご家族などに指示を仰ぎ、対応したい
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5		2		・保護者を通して情報を受け取るしか手立てがない。	必要に応じて、保護者の方から情報をいただいている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5		2		・保護者を通して情報を受け取るしか手立てがない。	必要に応じて情報の確認や共有を行っている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3			・研修は必要に応じて実施されているが、連携とまではいかない。	今年度は受け入れがなかったが、機会があればぜひ受け入れたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	3		・必要と考えるが皆無である。	公共施設などで、交流する機会がある時もある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	2		・時間的にも場所的にもかなり難しい。	必要に応じて担当者が参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	2		・家庭への送り時に行なっているが、時間不足気味である。	連絡帳で伝えることが難しい場合は、口頭で伝えている
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	2		・疑問に応える程度で皆無である。	家庭にはそれぞれの事情があり、支援は相当に難しい。必要性に応じて、微量ながらも支援的なことをさせていただいている
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	4	3			・分からない。	契約時などに行っているが、必要に応じて対応したい
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				・相談があれば応じるが、職員間で共有化や話し合いを設けたい。	今後も継続していく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	3		・さまざまな理由からかなり難しい。現時点では個別対応が良いと思われます。	保護者会開催の希望があるので、今後は開催できるように検討したい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				・苦情対応は迅速に行っているが、様々な周知が明確化されていないので、より充実した周知をして欲しい。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2			・会報発行は見やすく定期的に発行されているが、活動報告が中心である。お知らせ、お願いや通知書も発行させたい。	季節ごとに日々の活動を紹介した広報を発行しているが、より一層保護者様に広く周知できるように努めます
	35	個人情報に十分注意しているか	7				・今まで以上に十分注意了。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2			・配慮はしているが不足である。職員間の意思疎通を図り、より充実させたい。	変わった様子が見られた場合などは、保護者に伝えている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	2		・行っていない。	現状では内部での行事が多く、地域住民を招待する行事がない
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	2		・より周知の必要がある。	マニュアルは作成されており、常に関覧可能なので、周知されるように工夫したい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	2		・月に一回などと決めて行えると良い。 ・定期化したい。	全員が参加できる状況ではないが、定期的に避難訓練や避難場所の確認を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	1		・実施している。	研修があれば参加しているので、その内容を職員間でも共有できるようにしたい
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	1		・職員間で意見交換をし、必要に応じて保護者に説明する必要がある。	必要があれば法人の基準に従い、対応する
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	1		・保護者様と通じて医師等の指示を受けて対応している。	食物アレルギーの対応が必要な場合は情報を共有し、医師の指示に基づき対応したい
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	4			・作成しているが更に検証を重ねたい。	今後も事例を共有できるように話し合いの場の回数を増やし、回覧なども継続したい

保護者等向け

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表) 2024年度

2024年度

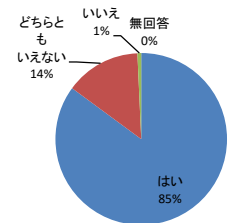
事業所名: ありえす

実施: 令和7年2月 / 公表: 令和7年3月30日

回収率 94.1% (回収16/配布17)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	2			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	1			
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16				
	⑤	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	1			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	12	1		・特に必要ないです。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	8	1		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	1			
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	2			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	15	1			
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	3			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	4			
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	3			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	2			
合計			245	41	2	0	

今後の検討事項、改善目標
規程通りのスペースを確保しております。
今後も利用者様の要望応えられるよう、職員の支援向上に努めて参ります。
事業所内には手すりを設置し、段差がなく利用者様が移動し易い作りになっております。
日々の活動のなかで課題となることにしましては、保護者様、関係機関や事業所内で相談を行い、支援に反映させていただいております。
週のプログラムは固定していますが、状況に合わせて柔軟に対応させていただいております。
外出先の公共施設などで出会う機会がありますが、交流を行うことは難しい状況です。
今後も保護者様の要望応えられるよう努めて参ります。
連絡帳や送迎時だけでなく、希望に応じて面談を実施させていただいております。その際は利用者の状況や課題を伝えることができるように対応しております。
面談は必要に応じて、またその都度対応させていただいております。
活動参観という形で開催し、保護者様の交流の機会も設けさせていただきました。今後も要望に応えられるよう努めて参ります。
このような場合が生じた際は、対応は迅速に行わせていただきます。
適切な配慮が行えるよう、職員間での情報を共有に努めて参ります。
ホームページに於いて公表させていただいておりますが、今後も保護者様に広く周知していただけるよう情報をお伝えさせていただきます。
十分注意して取り扱わせていただきます。
マニュアルは作成されていますが、今後も保護者様に広く周知できるように努めて参ります。
定期的に避難訓練及び、避難場所の確認を行い、連絡帳等でお伝えさせていただいております。
利用者様が安心して通うことができるよう努めて参ります。
日々振り返りを行い、利用者様が安心して過ごせる努めていますが、今後も活動内容の工夫や職員の支援向上に努めて参ります。



*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。